

有田市コミュニティ・スクールだより



コミュニティ・スクール(CS)は、学校運営協議会を設置した学校です。有田市では、各学校運営協議会の会長が出席する「連絡協議会」を年3回開催しています。情報を共有し意見を交流して、各校の学校運営の改善・向上を図ります。



11/26 第2回 コミュニティ・スクール連絡協議会



「学校運営協議会で学年代表の先生たちにも入ってもらってグループ協議をした。穏やかで楽しい時間だった。本音も聞けて先生たちの忙しさがリアルに伝わってきた。」

「先生たちの出席によりさらによい話し合いになるとは思うが、本校では開催時間が夜なので難しい。」

「保護者にはCSの良さと一緒に活動する中で分かってもらえたと思う。」



「様々な場が『小さな社会』になる。人間関係をつくる場として大切に考えたい。」

「学校と地域の交流活動に保護者も入ってもらうのはいいこと。みんなで協力して子どもを育てていきたい。」

「ただし保護者が入りやすい仕組みを考えるべき。いろいろな方法で。声かけも必要だ。」



地域の人とともに (11/27 箕島小 朝の全校舎外清掃)



老人クラブの人たちと定期的に行ってています。環境整備だけでなく交流も目的の一つです。15分程度の短い時間ですが、地域の人とのコミュニケーションの機会もあります。会話の一部をご紹介します。

◆ 「なぜ根っこから取らなあかんの？」
⇒「根から抜かんとまた生えてくるんやで」
◆ 「毎朝、見守りでそこの信号のところで立ってたおじいさん知ってる？」 ⇒「知ってる！」

◆ 「みぞそうじしたことあるか？」
⇒「うん、お父さんの手伝いして、地区のみぞそうじしたことある！」 ⇒「えらいなあ」
◆ 「この前の音乐会よかったですわあ。頑張ってたな」